科　目 コード	51610	授業 科目	新領域保健看護特論Ⅰ New Challenges in Nursing and Health Theory I	担当 教員	○金城芳秀 神里みどり

開講年次	博士前期課程 1年次前期	単位数	2単位	科目 分類	専門科目・特論	授業 形態	講義
選択必修	選択（分野必修）	時間数	30時間				

授業概要	人々の健康上のニーズは医療の進歩と急速な社会の変化によって進化してきている。かつては、専門家のみが保持していた専門的情報もメディアによって与えられ、今日では、ヘルスケアの需要者は多くの知識を得るようになってきている。現在のヘルスケア及び看護上の問題は、広い視野から検討される必要がある。 本特論では、実践の対象となるヘルスケアの需要者と共に学際的なアプローチに焦点を当て、現在の様々な問題や変化への研究戦略を認識することである。また、看護教育者や看護管理者が現在の看護上の危機を乗り越えるうえでの困難にも焦点をあてる。教育改革では、高度な実践者の役割および情報技術の急速な進歩を活用し、ヘルスケアチームにおける看護者独自の役割を認識する。
到達目標	1. ヘルスケア需用者に対する医療及び看護実践の現状についての理解を深める。 2. ヘルスケア提供システムのモデルを批判的に検討する。 3. 疾病を反映するモデルと理論をケアの立場から批判的に検討する。 4. 看護職者の役割に関するヘルスケアシステム改革の影響について理解をする。 5. 上級看護実践の範囲及びヘルスケア需用者への利益（恩恵）について理解する。

回　数	授　業　内　容　及　び　計　画	担当者名
第1・2回	グローバリゼーションと健康ニーズ	金城
第3－6回	健康・疾病と文化・社会的環境と測定指標	金城
第7・8回	情報システムがもたらすヘルスケア改革	金城
第9・10回	看護職者の役割拡大、看護における専門分化と上級看護実践者の育成	神里
第11・12回	エキスパートナースの実践範囲とヘルスケア消費者への影響	神里
第13・14回	医療・看護の変遷：　近代医療と補完・代替療法	神里
第15回	総括	金城・神里

テキスト	関連資料、文献等を適宜配布する
参考文献	http://www.who.int/mediacentre/factsheets/en/
成績評価の方法	評価は討議への参画、プレゼンテーション、レポートによって総合的に行う
備　考	複数指導体制

科　目 コード	51620	授業 科目	新領域保健看護演習 New Challenges in Nursing and Health Seminar	担当 教員	○金城芳秀 神里みどり

開講年次	博士前期課程 １年次前期	単位数	２単位	科目 分類	専門科目・演習	授業 形態	演習
選択必修	選択（分野必修）	時間数	６０時間				

授業概要	看護教育においては、遠隔教育などのための最新の学習理論、教育技術および生涯教育に関する知識・技術に焦点を当てる。看護管理においては、臓器移植などの現代的医療ケアにおける看護専門職の役割および専門的知識・技術に焦点を当てる。
到達目標	1. 内省的実践（reflective practice）の長所と短所を認識する。 2. コンピテンシーを備えた実践者の内省的実践の位置づけを評価する。 3. 批判的に考えることの原則を明確にし、実践での重要性を認識する。 4. 教育提供システムとしてのｅ―ラーニングモデルの長所と短所を批判的に評価する。 5. 成人教育及び様々な学習環境に関連する学習理論への理解を深める。

回　数	授　業　内　容　及　び　計　画	担当者名
第１・２回	多様化するヘルスニーズへの看護職者の対応と課題	金城
第３・４回	グローバリゼイションと遠隔教育	金城
第５・６回	看護職者の内省的実践とコンピテンシー	金城
第７・８回	看護職者の技能習熟レベルと状況判断	金城
第９・10回	看護職者の臨床教育能力・コーチング	金城
第11・12回	インストラクショナルデザインとｅ―ラーニングモデル	金城
第13-18回	成人教育の実際：　補完・代替療法の実践例から	神里
第19-30回	看護専門職の役割拡大：「日本医療情報学会看護学術大会」参加 総括（金城）	金城

テキスト	関連資料・文献等を適宜配布する。
参考文献	上田礼子編著.(2006)看護大学・大学院教育の到達目標　多賀出版
成績評価の方法	評価は討議への参画、プレゼンテーション、レポートによって総合的に行う。
備　考	複数指導体制。研究論文を読み討論に参加。

科　目 コード	51625	授業 科目	新領域保健看護実習 New Challenges in Nursing Health and Practicum	担当 教員	○金城芳秀、神里みどり 大川嶺子、赤嶺伊都子 謝花小百合

開講年次	博士前期課程 1年次後期	単位数	4単位	科目 分類	専門科目・実習	授業 形態	実習
選択必修	選択（分野必修）	時間数	180時間				

授業概要	医療機関、教育研究機関、行政機関や保健所、市町村などにおいて、特論、演習で学んだことと関連して現場における課題とその解決する方法・技法について指導を受けながら実習する。
到達目標	1．ヘルスケアにおける保健医療情報提供システムとネットワークの現状および課題について理解し、必要な技術をスーパービジョンを受けながら習得する。 2．看護実践能力を発展させる継続教育の現状と課題を理解し、必要な技術をスーパービジョンを受けながら習得する。 3．臓器移植医療および臓器移植コーディネーターの現状および課題を理解し、この分野における看護職の役割と必要な技術をスーパービジョンを受けながら習得する。

回　数	授　業　内　容　及　び　計　画	担当者名
	目標 1： ヘルスケアにおける保健医療情報提供システムとネットワークの現状及び課題について理解し、スーパービジョンを受けながら必要な技術を習得する。 内容：1）電子カルテシステム、オーダリングシステムの仕組みおよび実際 2）広域的な問題解決に向けた関係機関との連携、ネットワーク化など保健医療支援体制 3）保健医療情報の活用とその実際 方法：1）実習場所：保健医療機関 2）実習期間：2週間 目標２：看護実践能力を発展させる継続教育の現状と課題を理解し、スーパービジョンを受けながら必要な技術を習得する。 内容：1）現任教育のプロセス（ニーズ把握、目標設定、プログラムの実施、評価と看護実践能力の支援方法 2）教育プログラムの実際 3）継続教育と看護管理者の役割 方法：1）実習場所：保健医療機関 2）実習期間：2週間 目標３：臓器移植医療および臓器移植コーディネーターの現状および課題を理解し、この分野における看護職の役割と機能を理解し、スーパービジョンを受けながら必要な技術を習得する。 内容：1）臓器移植医療の現状および課題 2）臓器移植コーディネーターの役割および業務内容 3）臓器移植医療チームにおける看護職の役割 4）臓器移植医療に伴う問題・課題 方法：1）実習場所：保健医療機関 2）実習期間：１週間 ※　上記の実習内容は１つのモデルケースであり、院生の実践経験等によって異なることがあります。	金城 神里

テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。
参考文献	必要に応じ、文献・参考資料を提示する。
成績評価の方法	評価は実習への出席状況、実習態度、成果に関するレポート等の提出物および施設実習担当者の情報などを参考に総合的に行う。
備　考	学生は実習指導教員及び施設の実習担当者と連携をとりながら実習を行う。実習終了後、レポートを提出する。

科目コード	51631	授業科目	新領域保健看護特別研究 I New Challenge in Nursing and Health Special Study I	担当教員	◎金城芳秀 ◎神里みどり 赤嶺伊都子 謝花小百合
開講年次	博士前期課程 1～2 年次	単位数	8 単位	科目分類	専門科目・特別研究
選択必修	選択（分野必修）	時間数	240 時間	授業形態	演習
授業概要	新領域保健看護領域において院生が自ら研究課題をみつけ、文献検討、研究対象と方法、技法を選択し、データを収集し、結果を分析、考察して論文を完成することを学習する。この過程から学問をする態度、倫理性、科学的思考、学問を通しての社会的貢献などを学習する。				
到達目標	1. 研究プロセスを理解し、研究指導教員の指導の下に実施できる。 2. データ収集・分析、文章表現法などの基本的技法やマナーを習得できる。 3. 論理的思考ができ、分析力を習得できる。 4. 研究する者として必要な倫理的態度を身につける。				

回数	授業内容及び計画	担当者名
1 年次	4 月 入学時ガイダンス：研究指導に関するオリエンテーション 研究指導教員希望届の提出・決定 ＊ 履修指導、履修届の提出 ＊ 関心あるテーマ周辺の文献探索と検討 研究テーマの明確化・研究計画書作成 毎月 研究計画検討会・・・研究計画書の検討 ＊ 研究倫理審査申請 ＊ 研究フィールドの依頼と決定 データ収集・分析	金城芳秀 神里みどり 赤嶺伊都子 謝花小百合
2 年次	10 月（4 月） 研究結果検討会・・・研究結果の検討 ＊ 主査・副査の決定 考察･論文作成 12 月（6 月） 修士論文 第 1 稿 ・ 学位審査申請書の提出 ＊ 1 月（7 月） 中間発表会 ＊ 修士論文 最終稿 の提出 ＊ 2 月（8 月） 論文審査・最終試験 ＊ 合否および修了判定 3 月（9 月） 公開発表会 ＊ 修士論文 保存版 の提出 ＊ ※（ ）内は、前学期修了者の日程	

テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。
参考文献	必要に応じ、文献・参考資料を提示する。
成績評価の方法	審査委員会により論文審査および最終試験（口頭または筆答による）を行う。
備考	注）＊印のついた項目は、日程または提出期限が定められるものである。したがって、各自掲示には十分注意を払うこと。 担当教員欄の◎は研究指導教員、それ以外は研究指導補助教員を示す。

科　目 コード	51632	授業 科目	新領域保健看護課題研究 New Challenges in Nursing and Health Problem Study	担当 教員	◎金城芳秀 ◎神里みどり 赤嶺伊都子 謝花小百合

開講年次	博士前期課程 1～2 年次	単位数	8 単位	科目 分類	専門科目・課題研究	授業 形態	演習
選択必修	選択（分野必修）	時間数	240 時間				

授業概要	既存の保健看護領域を超えて、現場の中で新しい科学技術や特殊な解決方法を必要とする課題に焦点をあて、課題に関する最新の知識を収集し理解した上で実践し、実践の結果を分析、考察して報告書を作成する。
到達目標	1. 研究指導教員の指導の下、課題を発見し、問題解決方法や技法を考究し、実施できる。 2. データ収集・分析、文章表現方法など基本的技法やマナーを習得できる。 3. 論理的思考ができ、分析力を習得できる。 4. 実践家として必要な倫理的態度を身につける。 5. 専門職種として生涯学習する態度を身につける。

回　数	授　業　内　容　及　び　計　画	担当者名
1 年次	4 月 入学時ガイダンス：研究指導に関するオリエンテーション 研究指導教員希望届の提出・決定 ＊ 履修指導、履修届の提出 ＊ 関心あるテーマ周辺の文献探索と検討 研究テーマの明確化・研究計画書作成 毎月 研究計画検討会・・・研究計画書の検討 ＊ 研究倫理審査申請 ＊ 研究フィールドの依頼と決定 データ収集・分析	金城芳秀 神里みどり 赤嶺伊都子 謝花小百合
2 年次	10 月（4 月） 研究結果検討会・・・研究結果の検討 ＊ 主査・副査の決定 考察･論文作成 12 月（6 月） 課題研究 第 1 稿 ・ 学位審査申請書の提出 ＊ 1 月（7 月） 中間発表会 ＊ 課題研究 最終稿 の提出 ＊ 2 月（8 月） 課題研究審査・最終試験 ＊ 合否および修了判定 3 月（9 月） 公開発表会 ＊ 課題研究 保存版 の提出 ＊ ※（　）内は、前学期修了者の日程	

テキスト	関連資料、文献などを適宜配付する。
参考文献	必要に応じ、文献・参考資料を提示する。
成績評価の方法	審査委員会により総合科目試験（口頭および筆頭）、課題研究報告書の審査および最終試験（口頭または筆答）を行う。
備　考	注）＊印のついた項目は、日程または提出期限が定められるものである。したがって、各自掲示には十分注意を払うこと。 担当教員欄の◎は研究指導教員、それ以外は研究指導補助教員を示す。